

平成19年2月9日

報道機関各位

(財)東北産業活性化センター「産業技術振興懇話会」開催のお知らせ
リスクマネジメント本格化時代にどう対応するか！

財団法人東北産業活性化センター（会長：幕田圭一・東北電力会長）では、かねてから産業技術振興のための懇話会を開催しておりますが、この度、「リスクマネジメント本格化時代にどう対応するか！」をテーマとして、2月23日（金）、ホテル仙台プラザにおいて別添のとおり開催いたします。

昨今、企業不祥事が繰り返すマスコミ報道を賑わしており、リスクマネジメントを中心とした内部統制が大企業に義務付けられたことによって、その取引企業に対してもリスクマネジメントを強化する動きが高まっています。

こうした時代にあって、各企業は具体的にどのような対応を図ればよいか、株式会社エフティー・コンサルティングの藤原敏次氏から、その考え方とマネジメント手法を紹介していただくとともに、藤原氏を囲んでの「懇話会形式」により意見交換を行うことで、参加者の理解を深めていきます。

なお、参加費は無料でございます。（先着40名様に限らせていただきます）

つきましては、ご多忙のなか甚だ恐縮とは存じますが、ご来聴ならびに貴社の報道等におけるPR、取材等につきましてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

以上

<お問い合わせ先>

(財)東北産業活性化センター（南部）

〒980-0021

仙台市青葉区中央二丁目9-10セントレ東北

TEL 022-225-1426

FAX 022-225-0082

E-mail: ivict@ivict.or.jp

懇話会のご案内

《リスクマネジメント本格化時代にどう対応するか！》

財団法人東北産業活性化センター

当財団では、少人数で講師の方のお話をお聞きするとともに忌憚のない意見交換を行う「懇話会」を開催しておりますが、第5回懇話会を「リスクマネジメント本格化時代にどう対応するか！」と題して下記により開催することと致しました。

何度も繰り返される企業の不祥事がマスコミ報道を賑わしています。起きるはずがないと思っけていても起きてしまう不祥事。企業の組織は疲弊し、内部にはさまざまなリスクが潜んでおり、問題は根深いものがあります。また、大企業でリスクマネジメントを中心とした内部統制が義務付けられたことによって、その取引企業についてもリスクマネジメントを強化する動きが高まっています。こうした時代に企業内部では、具体的にどのような対応を図ればよいか、考え方とマネジメント手法を紹介していただきます。マネジメント協会の講師の方とリスク回避について、論じてみてはいかがでしょうか。

記

日時：平成19年2月23日（金）14:30～16:00（14:00受付開始）

会場：ホテル仙台プラザ 2階「あおいの間」
仙台市青葉区本町二丁目20-1 TEL:022-262-7111

主催：財団法人 東北産業活性化センター

<プログラム>

講話：『リスクマネジメント本格化時代にどう対応するか！』

講師：リスクマネジメント協会講師
株式会社エフティール・コンサルティング
代表取締役主席コンサルタント 藤原 敏次氏

<参加要領>

定員：申込受付順 40名まで

参加費：無料

申込方法：2月21日(水)までにE-メールまたはFAXで参加申込み下さい。

申込先：財団法人 東北産業活性化センター

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目9-10

FAX.(022)225-0082 TEL.(022)225-1426

E-mail: ivict@ivict.or.jp URL: <http://www.ivict.or.jp>

講師：藤原 敏次氏 プロフィール

早稲田大学法学部卒。
株式会社東京リーガルマインド法務部総合研究所長
株式会社ワールドヒューマンリソース取締役総合研究所長を経て現在に至る。
弁護士、税理士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、中小企業診断士などによる
企業向け及び個人向けのワンストップ・コンサルティングサービスを提供する。
東京商工会議所・大阪商工会議所 CLUB CCI登録コンサルティング会社。

< 著書・論文 >

「よくわかる公的助成金活用ガイドブック」
「建設・不動産のPL責任がよくわかる本」
「完全改訂版すべてがよくわかる保険業法 Q & A」
「すべてがよくわかる新保険業法 Q & A」
「月刊ビジネス実務法務」
「金融マンのための法律情報ハンドブック」
その他多数

懇話会参加申込書

財団法人 東北産業活性化センター [FAX.(022)225-0082]
E-mail : ivict@ivict.or.jp

会社等名			
所在地	〒	TEL :	FAX :
参加者氏名	所属部門・役職名		

申し込みされた個人情報、本開催に係わる参加者の確認など事務連絡のために使用し、その他の目的で使用することはありません。不都合がある場合は申込の際にお知らせ下さい。